



立志の丘

第1号
R6.4.6
西目中学校
文責：三嶋

令和6年度スタート

桜のたよりが全国各地から届くようになり、新しい希望と勇気がわく季節となりました。

1年生は2年生に、2年生は3年生にそれぞれ進級しました。まずは、進級おめでとうございます。新年度を迎えるにあたり、みなさん一人一人に「今年度はこんなことをしたい」という強い思いがあると思います。その思いを大切に、充実した1年を過ごしてもらいたいと思います。

3年生は、これから最上級学年として、学校行事はもちろん、生徒会活動、毎日の学校生活で全校を積極的にリードしてほしいと思います。みなさんのパワーで大いに学校を盛り上げてください。

2年生は、みなさんの明るさ・活発さを大切にがんばってほしいと思います。まずは来週入学してくる西目中の新1年生のお手本になる先輩としての行動を心がけて行きましょう。期待しています。

さて、令和6年度のスタートにあたり、あらためて大切にしてほしい言葉をみなさんに伝えたいと思います。それは、「夢を力に」という言葉です。

これは、西目中学校の学校教育目標ですので、何度か耳にしたことのある言葉だと思えます。西目中学校は少年式を執り行う立志の学校です。自分はどうなりたいという強い思いをもち、その実現に向かって前進していく人になってほしいという願いがこめられています。

今年の7月から発行される新一万
円札の肖像に選ばれた渋沢栄一氏も
次のように述べています。「夢なき
者は理想なし。理想なき者は信念
なし。信念なき者は計画なし。計画
なき者は実行なし。実行なき者は
成果なし。成果なき者は幸福なし。ゆえに幸福を
求むる者は夢なかるべからず。」じっくり考えない
と分かりにくいかもしれませんが。短くすると「幸
せになりたい人には夢がなくってはならない」、付
け足すと「夢に向かって実行することが大切」と
いうことだと思えます。



渋沢栄一HPより

つまり、みなさんには「今、何を頑張っていますか」と尋ねられたとき、自信をもって「〇〇を頑張っています」と実行していることを答えられる生活を送ってほしいです。さらに「それは□□という夢があるからです」という目標を達成した姿をイメージした生活であってほしいです。

私も、みなさんのために、そして西目中学校のために全力で頑張ります。一緒に取り組んでいきましょう。

さて、昨年度の生徒総会でお話しましたが、西目中学校全体としても「こういう学校でありたい」という夢や目標に向かって、先輩方のよいところを取り入れ、自分たちのカラーで味付けして、新しい伝統をつくる一年にしましょう。特に3年生にとっては、今年一年の行事全てに「中学校生活最後の」が付くことになります。生徒と教職員でアイデアを出し合いながら少しずつ前に進んでいきましょう。

来週は、43名の1年生が仲間入りをします。3年生をリーダーとしていろいろなことに挑戦し、140名みんなが西目中学校にまた新しい歴史を刻むことをお願いし、式辞といたします。

※ 始業式での校長式辞です。

ようこそ西目中へ

6名の転入職員をお迎えし、職員室も新たな活気に満ちています。保護者の皆様、地域の皆様、1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

- * 教頭先生(大内中より)
- * 先生 (東由利中より)
- * 先生 (本荘東中より)
- * 先生 (井川義務教育学校より)
- * 先生 (新採用)
- * 先生 (新採用)
- ※ 先生

(矢島中 初任研教科指導教員)

*** 校長先生

今年度、教頭から昇任いたしました。西目中のためにできることは何でも頑張ります。引き続きよろしくお願ひいたします。

